『砂ってどんなの?』 3歳児 4月 伏見こども園

エピソード

スコップで砂場の砂をすくって遊び始めたAくん。すくった砂を砂場の横にあった机の上にのせてはすくって遊んでいました。机いっぱいに砂が広がると、手やスコップで円をかくように触れながら机の下に全部落としました。Aくんはまた、スコップで砂をすくって机の上に広げました。保育者「砂いっぱいだね」と声をかけながら、一緒に机の上にスコップで砂をのせました。Aくんは微笑みながらスコップで砂をはらいながら机の下に落としました。再びAくんは、急いだ様子でスコップや型抜きの道具で机の上に砂をのせ、保育者も砂の入ったバケツを机にひっくり返しました。Aくんは砂が盛られて分厚くなった部分を手でポンポンっと叩き、Aくん「水、水!」と、水を入れて近く置いていたジョウロを持ち、砂に水をかけました。水を含み、厚みのある砂を手で触ったAくんは「わあ!」と驚き、保育者も「柔らかいね」と一緒に驚きました。

子どもの育ちや学び

砂のせたよ(楽しさ)

砂ってどんなの?(注目) スコップで落としてみよう (面白さ)



砂いっぱいだ(面白さ)



砂をスコップや型抜きの道具ですくって机の上にのせることを繰り返し楽しむ。(楽しさ)

- ・砂を机の上にのせることで広げられたり、盛る と分厚くなったりすることを知る。(注目)
- ・手やスコップで円をかくように机の上の砂に触れたり、はらい落としたりすることを面白がるとともに感触を味わう。(面白さ)
- ・近くにあったジョウロの水にも目が向き、砂に水をかける。水が砂にしみ込む様子を見て知ったり、砂そのものの感触、砂と水が混ざった時の感触を感じたりする。(面白さ・ワクワク感)
- ・保育者と一緒に砂の感触に驚く。(驚き)

保育者の思い

- ・砂に目を向け、繰り返し机の上にのせる A くんの姿に保育者が「砂いっぱいだね」と声をかけ、寄り添いたいと思いました。
- ・繰り返したり、急いで机の上に砂をのせたりしている姿から、A くんは机の上に たくさん砂をのせたいと思っていると保育者が感じとったので、一緒にスコップ やバケツを使って机に砂をのせてみました。
- ・水と混ざった砂を手で触って驚くAくんが感じていることを保育者も一緒に感じ、「柔らかいね」と、感触を言葉にしました。

家庭だったら・・

子ども達は園庭に あるものに目を向け始め、したい遊びを見つけて遊んでいます。お 家の方も一緒に楽し さを感じながら遊んで みてくださいね。